

新たなコミュニティづくりの動き

■避難先での交流イベント・活動

全国の避難先において、避難者である双葉町民と避難先住民の交流が行われています。

交流は、主に避難先自治体やNPO法人等の支援により実施されていますが、中には避難先の住民が主体となって積極的な交流が図られている場合もあります。

<事例紹介> ※別紙資料参照

寄り添いステーション「こらっせくわっせ双葉」(埼玉県加須市)

東日本大震災避難者支援 加須ふれあいセンター様の支援により、旧騎西高校の近くに寄り添いステーションが設置されています。この施設では、双葉町で森製菓を営んでいた森正夫さんが茶饅頭や赤飯を製造・販売しているほか、双葉町民の方による「整膚」(マッサージ)が行われ、双葉町民と避難先住民との交流の場として活用されています。

■避難先自治体を学ぶ活動

慣れない土地での避難生活が長期化する中で、避難先のことについて知っていただくために双葉町生涯学習課の主催により郷土文化教室が開催されています。

郷土文化教室

- 開催場所 : 【福島県内】福島市、郡山市、いわき市、会津若松市、白河市
【福島県外】加須市(埼玉県)、つくば市(茨城県)
- 開催内容 : 避難先地域の歴史、文化、郷土史などを地元の講師などから学び、避難先地域の見聞を広める。
- 開催回数 : 各地ごと 年2回程度実施

大熊町 葛尾村 富岡町 浪江町 楡葉町 広野町 双葉町
 飯沼村 川内村

寄り添いステーション こらっせくわっせ双葉

ふくしま
 忘れないで

旧騎西高校の
 近くに 7月8日に **オープン**
 しました



オープニングには、多くの近隣住民・
 県外避難の方々そして双葉町の井戸川
 町長も駆けつけてくれあました。



店内には日用雑貨・**手作り品**のコーナーもあります。
 早稲田大学の皆さんと**カフェ**も開いています。どうぞ
 お立ち寄り下さい。2階には15畳の大広間もあります。
 活用・利用を希望される方は、どうぞ遠慮なくご相談
 下さい。オープンの8日は本庄赤十字奉
 仕団から**つみれ汁**がふるまわれました。



この度、加須市民と双葉町民
 を結ぶ「寄り添いステーション
 騎西」を立ち上げて戴き、あり
 がとうございます。未だいつ帰
 ることができるか不明ですが、
 その日が来るまで、加須市にお
 世話になりたいと思っております。
 働くことに喜びを感じ、生
 産した物産なども販売できると
 のこと、買って頂いた皆さんに
 喜んでいただければさらに生産
 に励むことでしょう。双葉町民
 だけでなく、他の市町村から避
 難された方々も参加されれば幸
 いです。

福島県双葉町

藤田博司

寄り添いコンサート

311の震災復興を祈り、たくさんの復興応援の歌が生まれまし
 た。今回7月21日は「やさしい気持ちをカバンにつめて」の
 福田さん・「つながろうよ」の平島さん・「涙そうそう」の大橋
 純子さんそして、山下伶さんのクロマチックハーモニカ演奏に
 よるコンサートでした。

次回は **8月11日(土)**

午後6時から

橘家玉蔵さんの落語・
 秋谷純子さんの歌

無料ですどうぞ
 おいでください



東日本大震災避難者支援

かぞ
 加須ふれあいセンター

加須市正能 11-5 Tel0480-31-9511
 富沢トシ子 携帯 090-1650-2874
 E-mail fureai.kazo@gmail.com
 kazofureai.com/